2016年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL02616B08）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	H110 薬剤師		個別	新規	2年	・2017/1・2017/2・2017/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

医薬品・医療用品サービスセンター

3）任地（ ディリ ） JICA事務所の所在地（ ディリ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は頭文字から、SAMES(サメス)と呼ばれている。2004年に設立され、医薬品・医療用品の調達(2016年開始予定)、保管、配送を担当している。現在発注は保健省から海外にある医薬品会社へ年に1度だけ行われ、調達された物品はSAMESの倉庫に保管後、配送される。東ティモールには、国立病院が1、県病院が6、また13ある県の全てに保健局があり、その配下にはコミュニティー保健センター、ヘルスポスト、移動診療ポストが配置されていて、それぞれで医薬品と医療用品が使用されている。2016年度年間予算は、650万米ドル(含医薬品購入費)。ニュージーランドの民間会社と、システム構築等の契約をしている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

SAMESから国立病院と県病院へは1回/月、県保健局へは1回/4ヶ月の定期注文・納品が実施されている。最大の課題は、医薬品・医療用品の欠品である。一例としてバウカウ県病院(2014年より隊員派遣)では、発注品の5分の1しか納品されず、100種以上が欠品で治療に支障が生じている。保健省は2016年中に医薬品会社への発注を年2回に増やすことで、欠品問題の解決を目指している。しかしその一方で、SAMES自体にも課題が見出される。東ティモールの大学に薬科が開設されたのは2013年で、その前は2010～2012年にかけて国立衛生研究所が1年間の薬剤師訓練コースを開講していた。現薬剤師の主たる業務は、倉庫にある薬剤を注文表に従って仕分けすることと在庫数の管理に限られている。国際基準に合った薬剤供給、在庫管理、品質管理等を遵守するには専門知識を持つ者の支援が必要であり、ボランティアの派遣が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

赴任後に、これまでの経験等について配属先と話合い、活動の詳細を決めていく。
1. 同僚たちと共働するなかで状況をモニタリングし、SAMES内部にある課題を把握する。
2. 国立病院・県病院への1回/月、保健局への1回/4ヶ月の注文・納品に合わせて、全国の医療機関を訪問する機会を作り、地方現場の状況と配送の実態を確認し、SAMES外部にある課題を把握する。
3. 上記2点の活動から見出された、薬剤供給、在庫管理、品質管理などについての課題を解決し状況を改善するための支援計画を、同僚薬剤師・配属先スタッフ、および各医療施設スタッフと話合いながら立て、協力しながら実行して行く。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、コンピュータ

4）配属先同僚及び活動対象者

総職員数 58名
・カウンターパートは品質管理部門の薬剤師。
女性、30代、インドネシアの専門学校(卒)、経験5年
・その他、保管倉庫部門に薬剤師アシスタントが2名在籍。
ともに30代女性で、国立衛生研究所の薬剤師コース(1年間)修了、経験5年

5）活動使用言語

インドネシア語

6）生活使用言語

その他

7）選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（薬剤師）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：多岐に渡る活動、指導的立場

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（23～32℃位）　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）　[水道]：（不安定）

【特記事項】

実際の活動や生活では生活言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.